

認知症高齢者等見守りシールを 交付しています

認知症の方が徘徊により行方不明となった際、早期発見や
身元確認に活用するため、見守りシールの交付を始めました。

南国市民の方で、医師から若年性を含む認知症の診断を受けた方などに無料
で交付できます。

このシールを付けている方は、認知症などが原因で道に迷って自宅に戻れな
くなっている可能性があります。シール記載の登録番号で個人を特定するた
め、個人情報も守られます。

シールは靴や衣類、杖などにも貼ることができます。
市地域包括支援センター職員がシールの交付、貼り付
けを支援します。

洗濯しても
はがれにくい



QRコードを読み込むと、「このシールを付けている
方は認知症等が原因で行方不明(道迷い)になっている
可能性があります」との呼びかけと、市地域包括支援セ
ンターと南国警察署の連絡先が表示されます。

本人が名前や住所を忘れた場合でもシールに記入さ
れている登録番号を伝え、特定できる仕組みになっ
ています。

QRコード
読み込んで
みて!!



実寸大:2.5cm×4cm

【シール貼り付け例】 例:かばん



【QRコード読み込みイメージ】



見守りシールを付けている方が困っていたら、
優しく声かけをしてあげてください。
取り組みへのご理解ご協力をお願いします。



■シールの申し込み・問い合わせ／

長寿支援課介護保険係

南国市地域包括支援センター

☎088-880-6556

☎088-804-6010



来月9月はアルツハイマー月間です。
引き続き事業へのご協力をお願いします!

(9月21日の世界アルツハイマーデーに合わせた認知症に関する啓発月間)

なんこく防災家族会議の日 を制定します!!

1946年(昭和21年)12月21日に昭和南海地震が発生し、高知県では大きな揺れと津波により甚
大な被害を受けました。

本市では大規模災害に備え、住宅の耐震化や家具や家電の安全対策、家庭で備蓄しておくべき
食糧や水、安否確認法、避難場所など家族で防災について話し合い、防災意識を高めていただくこ
とを目的に、毎月21日を「なんこく防災家族会議の日」に制定します。

今月のキャッチフレーズ

～家族で考えよう「防災」について～

令和4年度なんこく防災士養成講座(中学生対象)で誕生した中学生防災士が考えてくれました。

～わが家の避難行動計画～

いざというときに備え、家族の避難行動を決めておきましょう!

○台風や大雨のとき

- ・避難場所
- ・避難する場所への手段
- ・避難場所までの時間

○地震が発生したとき

- ・初期微動から大きな揺れがおさまるまで
の自宅の安全な場所
- ・地震の後、避難が必要となった時の指定
避難場所や待ち合わせ場所



わが家の災害に備える
チェックシートを活用してみね!



なんこく頭巾ちゃん



▲チェックシートは
こちらから



なんこく防災くん



学びの鐘は
見学可能!

スポーツセンタータワー隣接広場
「なんこく
防災パーク」
10月初旬オープンに向け整備中!

※現在は、芝生養生中のため立ち入り禁止です。オープンを楽しみにお待ちください♪